

たかみや湯の森今昔物語

江戸時代後期

昔、親子の旅人が歩いていた時、子どもが目が痛いと言いました。ふと見ると、道端に湧水があった。その水で目を洗うと痛みが治まった。水を持ち帰りその後も目を洗っていたら完治した。という言い伝え。



明治20年頃～

岩崎猛二氏が、山口石材店の横近くに四軒の借家を建てました。最初は、小さな風呂であったが次第に立派になって行きました。

『この湯は皮膚病に特効がある事が広く知られ薬が効かない人でもここ来ると不思議と治ったそうです。』

温泉宿も出来、郡北一帯の住民から親しまれ、土用の丑の日など多くの湯客で賑わったそうです。



昭和38年～

高宮町福祉センター高宮ホームが完成。

(現在の山口石材店の横にある古い建物)

湯治や宴会、結婚式など住民の福祉に10年間利用されました。



昭和50年～

高宮温泉福寿荘が完成。(現在の別館宿泊施設 福寿荘)

高宮町社協が20余年間運営。

高度ラジウム温泉として、高宮町の老人保養施設として、老人の憩いの場唯一の温泉として親しまれて今日まで利用されている。

現在は、たかみや湯の森が受け継いでいます



大仙の湯

薬いらずの湯で知られる、天然ラドン療養温泉

ラドン泉効果

- ◎ 強力なイオン化作用で細胞や血液内の新陳代謝が活性化
- ◎ 血液の浄化作用で細胞内の老廃物を除去し、コリや痛みの症状を緩和
- ◎ 人体の神経組織に対して、特殊な鎮静作用がある

さらに！温泉の効果

- 老廃物や疲労物質を除去
- 血液の循環を促進
- 浮力の作用でリラックス
- 日頃味わえない解放感！！

💡 入浴の豆知識 💡 (夏編)



入浴で夏対策を

湯の森の温泉は、浴槽によりますが温度が、39度～41度位です

夏太り予防に

38度～40度のぬるめで！
夏場は、自律神経の乱れ、基礎代謝が低下しやすい
乱れた自律神経を回復します
20分以上ゆっくりと

暑くて寝付けない

40度以下のぬるめのお湯に！
副交感神経の働きで、気分を落ち着かせます
体温が下がる時に眠りに入りやすくなる
10分～15分がオススメ

水分補給を忘れずに！

胃腸の調子が悪い

38度～40度のぬるめで！
水分の取り過ぎなどで胃腸への負担が増えやすい
副交感神経の働きと血行促進で改善
20分程度を目安に

紫外線を浴びた肌を労りたい

40度以下のぬるめのお湯に！
身体を洗う時、手と泡でやさしく洗いましょう
熱すぎるお湯はカサツキの原因になる
浸かる時間は15分が目安